

JHL NEWS

No.22

2014年2月17日
 ●発行●
 日本ハンドボールリーグ機構
 会長 多田 博
 東京都渋谷区神南1-1-1
 電話 03-3481-2494

大崎一車体は引き分け、プレーオフ・男子残り1枠は湧永に

～第38回 日本ハンドボールリーグ・第21週～

第38回日本ハンドボールリーグ・第21週は2月15、16日に宮城などで男子4試合、女子3試合が行われ、湧永製菓が男子で残り1枠のプレーオフ進出を決めたほか、大崎電気トヨタ車体の首位攻防戦は引き分け、女子は広島メイプルレッズ、オムロンが手堅く勝利した。

鳥取での大崎一車体は、大崎が豊田、猪妻の両サイドシュートで相手ディフェンスを広げ、中央からミドル、ポストシュートを効果的に決めて着実に加点。対する車体も藤本のサイドシュートでリズムをつかむと高智らで追撃して僅差の攻防が続き、15-15のイーブンで前半が終わった。後半立ち上がり車体は石戸のミドルシュートなどで5分20-16とリードするが、大崎は豊田のインターセプトで同点に追いつくというスリリングな展開。最後まで緊迫した試合は両者譲らず28-28の引き分けとなった。

広島での湧永トヨタ紡織九州は、佐藤、樋口のボール回しから木村のポストシュートなどで試合の主導権を握った湧永が13-11と2点リードして前半終了。後半は一進一退の手に汗握る攻防が続き、9分過ぎに16-16の同点に追いついた紡織が、その後も柳、海道のシュートが決まり2点を勝ち越した。しかし、湧永は17分過ぎに紡織の2度の退場を機に再度リードを奪い返し、その後は要所で成田のロングシュートとGK志水のファインセーブが光り、追いつがる紡織を31-27と突き放してプレーオフ進出を決めた。

宮城でのトヨタ自動車東日本-大同特殊鋼は、大同が23分のタイムアウト後から石橋らの6連取で12-7と先行して前半終了。後半に入り東日本が逆襲に転じ、遠山、濱口らで5連取し、1点差に追い上げた。その後は一進一退が続いたが、東日本は11分に内定選手の山田の初ゴールで同点に追いつくと、アグレッシブなディフェンスとGK関口の好セーブからの速攻などで流れをつかんで一気にリードを広げ、ホーム最終戦を4連勝で飾った。

大分での女子・広島-HC名古屋は、名古屋が3:2:1ディフェンスで広島にプレッシャーをかけるが、個人技に勝る広島はサイドシュート、速攻を確実に決めて主導権を握ると、13分過ぎから大前、増田らで着実に加点した。18-8と広島リードで迎えた後半、名古屋も粘り強く守ったが、11分過ぎに名古屋・藤田が退場すると広島が突き放しにかかり、この試合で通算300得点を達成した宋海林を軸に多彩な攻撃でさらに点差を広げて快勝した。

続くオムロン-飛騨高山ブラックブルズ岐阜は、オムロンが手堅いディフェンスとGK藤間の安定したセービングで飛騨高山のオフェンスミスを誘い、速攻を中心として序盤からリードを広げていった。飛騨高山は前半9分と18分にタイムアウトを取り、立て直しを図るが、オムロンの勢いを止めることができず、前半で21-6とワンサイドゲームの様相となった。後半もオムロンが藤井、永田らで得点を加え、37-10と力の差を見せつけて勝利を握った。

レギュラーシーズン最終となる次週は埼玉などで男子5試合、女子3試合が行われる。男子の大崎-大同、大同-湧永、女子の北國-広島など、プレーオフで火花を散らす上位チームの直接対決が見もの。



④車体と引き分けて首位の座を守った大崎・豊田
 ⑤紡織を破りプレーオフ進出を決めた湧永・佐藤

第22週の日程

2月19日(水)	埼玉	さいたま市記念総合体育館(JR京浜東北線浦和駅からバス「桜区役所」下車)	18:00~	(男)	大崎電気×大同特殊鋼
2月22日(土)	石川	小松総合体育館(JR北陸本線小松駅徒歩20分)	13:00~	(女)	北國銀行×広島メイプルレッズ
	福井	北陸電力福井体育館フレア(えちぜん鉄道観音町駅徒歩5分)	14:00~	(男)	北陸電力×豊田合成
	佐賀	神埼中央公園体育館(JR長崎本線神埼駅徒歩5分)	15:00~	(男)	トヨタ紡織九州×琉球コラソン
	熊本	水俣市立総合体育館(肥薩おれんじ鉄道水俣駅車5分)	14:00~	(女)	オムロン×三重バイオレットアイリス
	宮崎	小林市市民体育館(JR吉都線小林駅徒歩10分)	16:00~	(男)	トヨタ車体×トヨタ自動車東日本
2月23日(日)	愛知	枇杷島スポーツセンター(名鉄名古屋本線東枇杷島駅徒歩7分)	13:00~	(女)	H C 名古屋×飛騨高山ブラックブルズ岐阜
			15:15~	(男)	大同特殊鋼×湧永製菓

琉球快勝、北國はソニーに惜敗

沖縄での琉球コラソナー北陸電力は、琉球が東長濱、棚原らの得点で先行したのに対し、北電も必死に追撃して13-9と琉球4点リードで前半終了。後半9分に北電はタイムアウトを取るが、琉球の堅い守りを崩せずに逆にミスからの速攻で琉球に得点を許し、15分以降は勢いに乗った琉球が連らで加点してホーム最終戦を勝利で飾った。この試合で琉球・東長濱が通算7mスロー100本を達成した。

女子のソニーセミコンダクタ-北國銀行は、序盤から激しい主導権争いを展開し、前半残り5分から3点ビハインドのソニーが速攻から連続得点を奪い、13-12と逆転に成功してUターン。後半も互いに点を取り合う好ゲームとなり、残り5分になっても勝負がわからない状況だったが、北國・田邊の退場に乗じて3連取したソニーが、河田らで粘る北國の追撃を振り切って27-26で競り勝った。



ソニーセミコンダクタ・鎌倉

◆ 2月15日(土) 男子
宮城・大和町総合体育館

トヨタ自動車 東日本 6勝1分8敗	29 (7-12) 22-12	24	大同特殊鋼 10勝1分3敗
K 永瀬	7/12 濱口	野田	中 K
3/4 山田	3/4 遠山	藤江	村 0/0 1/1
2/2 川内	0/0 河端	藤石	橋 6/9
3/6 吉松	6/9 吉松	地引	1/1
2/2 3/7 玉井	0/0 久保	久保	龍 1/2
<0/1> K 関	0/0 桑	武田	2/4
0/0 佐藤	0/0 崎	岸川	4/6
0/3 上野	0/3 上野	平井	2/7
		久保	侑 K <0/2>
		加藤	藤 1/3
		千々	波 0/0
		前山	城 0/2
		東	K
		下村	0/0
		高景	洙 2/9

2/2 27/47	7(FPP)9	23/54	1/1
シュート阻止率			
0.000 0/0 永瀬	田中	0/20	0.000
0.465 20/43 関	久保	2/11	0.182
	東	11/27	0.407
0.465 20/43 (GK)	13/40	0.325	
審判 (小川・内記)	観客	313人	

◆ 2月15日(土) 男子
鳥取・境港市民体育館

大崎電気	28 (15-15)	28	トヨタ車体
12勝1分2敗	13-13	11勝2分2敗	
K 浦和	5/9	石戸	5/9
3/3 小澤	3/7	高智	3/7
5/8 豊田	2/7	横地	2/7
5/13 宮崎	4/6 1/1	藤本	4/6 1/1
2/2 1/4 東長濱	0/0	藤田	0/0
0/0 2/2 小室	0/0	高木	0/0
0/0 3/4 馬場	1/2	木切	倉 1/2
0/0 2/4 岩永	3/3	津富	屋 1/2
0/0 0/0 夏山村	3/4	谷川	3/4
<1/2> K 植垣	0/0	坪根	K <0/2>
0/0 0/0 内田	1/2	前部	2/2 0/1
4/4 猪妻	2/2	渡部	2/2
1/2 石川	2/4	甲山	2/4
0/5 信太		山	

2/2 26/49	9(FPP)11	27/48	1/2
0.394 13/33 浦和	坪根	3/8	0.375
0.125 1/8 木村	甲斐	7/28	0.250
0.341 14/41 (GK)	10/36	0.278	
審判 (池淵・檜崎)	観客	957人	

◆ 2月15日(土) 男子
広島・東区スポーツセンター

湧永製薬	31 (13-11)	27	トヨタ紡織九州
8勝1分6敗	18-16	6勝0分9敗	
<2/2> K 志水	松野	K <1/1>	
4/4 木村	中島	4/8	
12/18 成田	西端	2/4	
2/3 野村	上田	3/4	
2/3 東江	村上	5/9	
8/9 佐藤	吳相	3/5	
1/2 1/4 樋口	佐久	0/0	
<0/1> K 伊藤	海道	2/3	
0/0 新	栗崎	0/0	
0/0 仁平	柳	2/2	
1/2 今井	野田	0/3	
K 松井	下野	K <0/1>	
0/0 小川	鈴木	2/4 1/1	
0/0 桑野	藤山	0/1 0/2	
	鈴木	1/3	
	石黒	2/2	

1/2 30/43	2(FPP)9	26/48	1/3
0.429 18/42 志水	松野	8/25	0.320
0.000 0/0 伊藤	下野	3/16	0.188
0.000 0/2 松			
0.409 18/44 (GK)	11/41	0.268	
審判 (佐々木・河合)	観客	667人	

◆ 2月15日(土) 女子
大分・大分県立総合体育館

広島メイブ	39 (18-8)	21	HC名古屋
14勝1分2敗	21-13	0勝0分17敗	
7/11 増田	近藤	K <0/1>	
8/11 高橋	池田	0/1	
1/1 河村	伊藤	2/3 1/1	
4/7 大前	福井	3/15 3/3	
6/9 木村	高橋	2/10	
2/3 8/14 宋海林	細田	1/2 1/1	
0/0 塩見	竹内	2/2	
0/0 山口	藤上	0/1	
0/0 石田	上野	1/2	
<0/4> K 林	安齋	0/0	
0/0 安齋	山内	0/0	
3/5 高山	戸塚	K <1/2>	
<0/1> K 田口	戸塚	0/1	
0/0 加藤	金塚	5/6	
	水谷	0/0	

2/3 37/58	4(FPP)10	16/43	5/5
0.467 7/15 林	近藤	0/6	0.000
0.529 9/17 田口	戸塚	12/43	0.279
0.500 16/32 (GK)	12/49	0.245	
審判 (亀井・堀川)	観客	851人	

◆ 2月15日(土) 女子
大分・大分県立総合体育館

オムロン	37 (21-6)	10	飛騨高山ブラック ブルズ岐阜
13勝2分2敗	16-4	2勝0分15敗	
<0/1> K 藤間	菊池	K <0/1>	
4/4 澤田	比嘉	0/2 2/2	
1/1 前田	池之端	1/2	
2/2 吉田	中村	0/3	
3/6 稲葉	松本	1/3	
0/0 小松	船坂	0/0	
6/6 藤井	柴田	1/4 2/2	
5/6 石立	日下	0/1	
0/0 相澤	友野	3/6	
6/6 永田	陣野	0/1	
<0/2> K 山中			
2/3 勝連			
1/1 川俣			
2/2 松本			
<0/1> K 宮濱			
4/5 東			

1/1 36/42	11(FPP)7	6/22	4/4
0.688 11/16 藤間	菊池	1/37	0.027
1.000 2/2 山中			
0.667 2/3 宮川			
0.714 15/21 (GK)	1/37	0.027	
審判 (浦川・石崎)	観客	973人	

◆ 2月16日(日) 女子
沖縄・沖縄市体育館

ソニーセミ コンダクタ	27 (13-12)	26	北國銀行
9勝2分7敗	14-14	12勝1分4敗	
<0/2> K 藤田	寺田	K <2/5>	
0/0 山野	若泉	0/0	
0/1 山崎	鵜場	2/3	
4/6 高橋	塩田	1/3	
2/4 田中	石野	0/0	
3/5 儀間	田邊	5/6	
0/0 古川	永田	0/0	
0/0 川崎	横嶋	3/4	
0/0 富田	後藤	2/2	
<1/2> K 飛田	後藤	2/6 1/1	
6/8 石井	横嶋	2/4	
0/0 鎌倉	河田	3/6 2/3	
2/2 錦井	八十	3/6	
3/5 7/10 藤井	小松	0/0	
0/0 カル			

3/5 24/36	5(FPP)6	23/40	3/4
0.000 0/0 藤田	寺田	10/34	0.294
0.303 10/33 飛田			
0.303 10/33 (GK)	10/34	0.294	
審判 (太田・島尻)	観客	658人	

◆ 2月16日(日) 男子
沖縄・沖縄市体育館

琉球 コラソナー	32 (13-9)	20	北陸電力
7勝1分7敗	19-11	0勝0分15敗	
1/1 10/15 棚原	神田	0/0	
1/1 1/1 伊計	神切	0/2	
1/1 2/6 村山	桜井	2/3	
1/1 0/2 東長濱	前田	0/0	
1/2 0/0 水野	須坂	3/5	
1/1 積	杉山	1/2	
2/2 榎本	小川	2/4	
1/3 名嘉	池上	2/4	
2/3 松信	山原	0/0	
K 内瀬	瀬原	0/0	
3/5 名嘉	宮下	0/3	
0/1 内村	川添	1/2 <2/4>	
3/3 中村	赤有	5/11	
0/1 3/7 連	江	K <0/2>	
K 石田	成	4/10	
0/0 水野	櫛	0/0	

4/6 28/49	3(FPP)5	20/46	0/0
0.556 5/9 内田	川添	14/42	0.333
0.448 13/29 石田	有江	0/0	0.000
0.474 18/38 (GK)	14/42	0.333	
審判 (永春・安田)	観客	1521人	

男女個人ランキング 第21週終了現在

《男子》

《女子》

得点王

1	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	103点	(15試合)	1	宋 海林	(メイプルレッズ)	133点	(17試合)
2	赤塚 孝治	(北陸電力)	95点	(15試合)	2	藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	125点	(18試合)
3	成田 幸平	(湧永製薬)	92点	(15試合)	3	藤井 紫緒	(オムロン)	122点	(16試合)
4	信太 弘樹	(大崎電気)	83点	(15試合)	4	原 希美	(バイオレットアイリス)	102点	(17試合)
5	村上 秀行	(トヨタ紡織九州)	78点	(15試合)	5	河田 知美	(北國銀行)	98点	(17試合)
6	吉田 翔太	(トヨタ自動車東日本)	69点	(15試合)	6	高山 智恵	(メイプルレッズ)	93点	(17試合)
7	濱口 直大	(トヨタ自動車東日本)	68点	(15試合)	7	増田 寛那	(メイプルレッズ)	84点	(17試合)
8	豊田 賢治	(大崎電気)	67点	(15試合)	8	田中 美音子	(ソニーセミコンダクタ)	83点	(18試合)
8	松本 雅史	(トヨタ自動車東日本)	67点	(15試合)	9	高橋 佑奈	(メイプルレッズ)	70点	(17試合)
10	中島 嘉之	(トヨタ紡織九州)	66点	(15試合)	10	福井 美樹	(H C 名古屋)	69点	(17試合)

フィールド得点

1	成田 幸平	(湧永製薬)	92点	(15試合)	1	宋 海林	(メイプルレッズ)	111点	(17試合)
2	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	89点	(15試合)	2	藤井 紫緒	(オムロン)	94点	(16試合)
3	信太 弘樹	(大崎電気)	83点	(15試合)	3	高山 智恵	(メイプルレッズ)	93点	(17試合)
4	村上 秀行	(トヨタ紡織九州)	78点	(15試合)	4	藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	88点	(18試合)
5	赤塚 孝治	(北陸電力)	77点	(15試合)	5	田中 美音子	(ソニーセミコンダクタ)	83点	(18試合)
6	濱口 直大	(トヨタ自動車東日本)	68点	(15試合)	6	原 希美	(バイオレットアイリス)	79点	(17試合)
7	豊田 賢治	(大崎電気)	67点	(15試合)	7	高橋 佑奈	(メイプルレッズ)	70点	(17試合)
7	松本 雅史	(トヨタ自動車東日本)	67点	(15試合)	7	増田 寛那	(メイプルレッズ)	70点	(17試合)
9	吉田 翔太	(トヨタ自動車東日本)	66点	(15試合)	9	横嶋 かおる	(北國銀行)	64点	(17試合)
9	中島 嘉之	(トヨタ紡織九州)	66点	(15試合)	10	高橋 恵	(ソニーセミコンダクタ)	61点	(18試合)

シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1	豊田 賢治	(大崎電気)	67点/ 95射	0.705	1	横嶋 かおる	(北國銀行)	64点/ 79射	0.810
2	吉田 翔太	(トヨタ自動車東日本)	66点/ 98射	0.673	2	高山 智恵	(メイプルレッズ)	93点/ 121射	0.769
3	松本 雅史	(トヨタ自動車東日本)	67点/103射	0.650	3	田中 美音子	(ソニーセミコンダクタ)	83点/ 132射	0.629
4	村上 秀行	(トヨタ紡織九州)	78点/120射	0.650	4	高橋 恵	(ソニーセミコンダクタ)	61点/ 101射	0.604
5	信太 弘樹	(大崎電気)	83点/139射	0.597	5	高橋 佑奈	(メイプルレッズ)	70点/ 121射	0.579
6	成田 幸平	(湧永製薬)	92点/163射	0.564	6	藤井 紫緒	(オムロン)	94点/ 168射	0.560
7	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	89点/161射	0.553	7	宋 海林	(メイプルレッズ)	111点/ 204射	0.544
8	中島 嘉之	(トヨタ紡織九州)	66点/127射	0.520	8	藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	88点/ 164射	0.537
9	濱口 直大	(トヨタ自動車東日本)	68点/156射	0.436	9	増田 寛那	(メイプルレッズ)	70点/ 158射	0.443
10	赤塚 孝治	(北陸電力)	77点/180射	0.428	10	原 希美	(バイオレットアイリス)	79点/ 223射	0.354

7mスロー得点

1	藤山 岳士	(トヨタ紡織九州)	25点	(15試合)	1	河田 知美	(北國銀行)	45点	(17試合)
2	東長濱 秀希	(大崎電気)	22点	(15試合)	2	藤井 保奈美	(ソニーセミコンダクタ)	37点	(18試合)
3	赤塚 孝治	(北陸電力)	18点	(15試合)	3	藤井 紫緒	(オムロン)	28点	(16試合)
4	野田 祐希	(豊田合成)	17点	(15試合)	4	原 希美	(バイオレットアイリス)	23点	(17試合)
5	玉井 宏章	(トヨタ自動車東日本)	14点	(15試合)	5	宋 海林	(メイプルレッズ)	22点	(17試合)
5	樋口 睦	(湧永製薬)	14点	(15試合)	6	増田 寛那	(メイプルレッズ)	14点	(17試合)
5	渡部 仁	(トヨタ車体)	14点	(13試合)	7	金 恩恵	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	13点	(16試合)
8	藤本 純季	(トヨタ車体)	13点	(15試合)	8	福井 美樹	(H C 名古屋)	10点	(17試合)
9	平子 卓人	(大同特殊鋼)	12点	(14試合)	9	吉田 起子	(オムロン)	9点	(17試合)
10	水野 裕	(琉球コラソン)	10点	(13試合)	9	柴田 理紗	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	9点	(16試合)
					9	細田 英子	(H C 名古屋)	9点	(17試合)

シュート阻止率 (フィールドシュートを受けた数が、男子9位・女子7位以内のGKが対象)

1	甲斐 昭人	(トヨタ車体)	180本/ 415射	0.434	1	藤間 かおり	(オムロン)	230本/ 460射	0.500
2	志水 孝行	(湧永製薬)	193本/ 488射	0.395	2	寺田 三友紀	(北國銀行)	234本/ 504射	0.464
3	木村 昌丈	(大崎電気)	101本/ 258射	0.391	3	田口 舞	(メイプルレッズ)	176本/ 420射	0.419
4	関口 勝志	(トヨタ自動車東日本)	210本/ 607射	0.346	4	飛田 季実子	(ソニーセミコンダクタ)	229本/ 548射	0.418
5	藤堂 聖二	(豊田合成)	157本/ 454射	0.346	5	毛利 久美	(バイオレットアイリス)	205本/ 501射	0.409
6	川添 将典	(北陸電力)	188本/ 546射	0.344	6	戸塚 絢子	(H C 名古屋)	168本/ 539射	0.312
7	下野 隆雄	(トヨタ紡織九州)	86本/ 269射	0.320	7	菊池 麻美	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	140本/ 584射	0.240
8	石田 孝一	(琉球コラソン)	107本/ 348射	0.307					
9	松野 雅崇	(トヨタ紡織九州)	103本/ 335射	0.307					

7mスロー阻止率 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1	内田 武志	(琉球コラソン)	11本/ 21射	0.524	1	毛利 久美	(バイオレットアイリス)	11本/ 37射	0.297
2	木村 昌丈	(大崎電気)	9本/ 22射	0.409	2	寺田 三友紀	(北國銀行)	6本/ 23射	0.261
3	志水 孝行	(湧永製薬)	6本/ 18射	0.333	3	瀧澤 瞳子	(H C 名古屋)	5本/ 20射	0.250
4	有江 啓	(北陸電力)	6本/ 23射	0.261	4	飛田 季実子	(ソニーセミコンダクタ)	6本/ 26射	0.231
5	藤戸 量介	(豊田合成)	6本/ 27射	0.222	5	藤間 かおり	(オムロン)	10本/ 44射	0.227
6	木下 国大	(トヨタ車体)	5本/ 23射	0.217	6	山根 エレナ	(バイオレットアイリス)	5本/ 23射	0.217
7	関口 勝志	(トヨタ自動車東日本)	5本/ 28射	0.179	7	菊池 麻美	(飛騨高山ブラックブルズ岐阜)	10本/ 49射	0.204
8	松野 雅崇	(トヨタ紡織九州)	2本/ 15射	0.133	8	山中 絵里奈	(オムロン)	4本/ 20射	0.200

第 38 回 日 本 ハ ン ド ボ ー ル リ ー グ 成 績 表

第21週第2日終了 2月16日

順位	男子	大崎電気		トヨタ車体		大同特殊鋼		湧永製薬		琉球コラソン		トヨタ自動車東日本		トヨタ紡織九州		豊田合成		北陸電力		試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		29	28	29	28	26	28	30	30	25	31	33	32	33	37	25	34	36	30								
1	大崎電気	●	△	●		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	12	1	2	25	459	379	80		
2	トヨタ車体	○	△	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	△	○	○	○	15	11	2	2	24	425	359	66		
3	大同特殊鋼	○		●	●	○		○	△	○	●	○	○	○	○	○	○	14	10	1	3	21	386	327	59		
4	湧永製薬	●	●	○	●	●		○	●	△	○	●	○	○	○	○	○	15	8	1	6	17	390	379	11		
5	琉球コラソン	●	●	●	●	●	△	●	○	○	○	●		○	○	○	○	15	7	1	7	15	365	363	2		
6	トヨタ自動車東日本	●	●	●		●	○	△	●	●	●			●	○	○	○	15	6	1	8	13	413	431	-18		
7	トヨタ紡織九州	●	●	●	○	●	●	○	●	○		○	●			●	●	15	6	0	9	12	439	443	-4		
8	豊田合成	●	●	△	●	●	●	●	●	●	●	○	○			○	○	15	3	1	11	7	380	436	-56		
9	北陸電力	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		15	0	0	15	0	314	454	-140		

順位	女子	広島メイプルレッズ			オムロン			北国銀行			ソニーセミコンダクタ			三重バイオレットアイリス			飛騨高山ブラックブルズ岐阜			HC名古屋			試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		23	24	30	23	24	27	22	28	21	22	25	26	24	32	23	23	31	37	24	30	35								
1	広島メイプルレッズ	●	○	○	●	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	17	14	1	2	29	498	361	137				
2	オムロン	○	●	●	△	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	17	13	2	2	28	460	310	150				
3	北国銀行	○	●	△	●	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	17	12	1	4	25	464	321	143					
4	ソニーセミコンダクタ	●	●	△	●	△	●	●	●	○	○	○	●	○	○	○	○	18	9	2	7	20	443	366	77					
5	三重バイオレットアイリス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	17	7	0	10	14	361	402	-41					
6	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	17	2	0	15	4	273	483	-210				
7	HC名古屋	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	17	0	0	17	0	231	487	-256				

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けています。